

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 031643201

病院施設番号： 031643 臨床研修病院の名称： 社会医療法人厚生会 多治見市民病院

臨床研修病院群番号： 0316432 臨床研修病院群名： 多治見市民病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		多治見市民病院研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		救急医療から、common disease を含めた地域医療まで豊富で幅広い知識の習得と、岐阜大学病院、愛知医科大学病院、中部国際医療センターの最先端医療が研修できる。			
3. 臨床研修の目標の概要		プライマリー・ケア、救急医療に対処できる医師としての必要な基本的臨床能力（態度、技能、知識）を身につけ、問題解決能力と意欲、医師としての行動・心構え・態度・マナーなど医師としての人格を涵養する			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科、外科にて専門研修が可能。その他の診療科は中部国際医療センター、愛知医科大学病院、岐阜大学附属病院と相互間連携にて専門研修が可能。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031643	多治見市民病院	24週	一般外来 4週
	救急部門	031643	多治見市民病院	12週	
	地域医療	033347 076780	揖斐郡北西部地域医療センター 岩村診療所	4週	一般外来 3週 在宅診療 1週
	外科	031643	多治見市民病院	4週	週
	小児科	031643	多治見市民病院	4週	週
	産婦人科	030361 030420 030363 030857	岐阜大学医学部附属病院 愛知医科大学病院 岐阜県立多治見病院 中部国際医療センター	4週	
	麻酔科	031643	多治見市民病院	4週	
	精神科	031639	のぞみの丘ホスピタル	4週	
病院で 定めた 必修 科目					週
					週
					週
					週

選択 科目	地域医療	033347 076780	揖斐郡北西部地域医療センター 岩村診療所	<u>40 週</u>	
	内科、外科、 救急科、産婦 人科、小児科、 麻酔科、精神 科、整形外科、 脳神経外科、 眼科、皮膚科、 耳鼻咽喉科、 泌尿器科、形 成外科、放射 線科、病理診 断科	031643 030420 030361 030857 031639	多治見市民病院 愛知医科大学病院 岐阜大学医学部附属病院 中部国際医療センター のぞみの丘ホスピタル		
備考：					
<ol style="list-style-type: none"> 1 基幹型臨床研修病院（当院）での研修期間は、最低 72 週以上行う事が望ましい。 2 選択科目 40 週のうち 24 週は当院以外の愛知医科大学病院、岐阜大学医学部附属病院、中部国際医療センター、のぞみの丘ホスピタルでの選択科目から選択して研修することもできる。 3 臨床研修協力施設での研修期間は最大 12 週間。 4 救急当直研修は必須の 12 週のほかに、初期研修期間中 4～5 / 月行う。 5 CPC は多治見市民病院で実施する。 					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 031643	臨床研修病院の名称： 多治見市民病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0316432	臨床研修病院群名： 多治見市民病院病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 031643201

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
多治見市民病院(031643)	内科	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
多治見市民病院(031643)	救急総合診療部	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
多治見市民病院(031643)	麻酔科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1								
多治見市民病院(031643)	外科						1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1				
多治見市民病院(031643)	小児科										1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
中部国際医療センター(030857)														
愛知医科大学病院(030420)	産婦人科							1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1			
岐阜大学医学部附属病院(030361)														
県立多治見病院(030363)														

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

